

地域に根ざして 40年 明山茶業ヒストリー



新宿で創業して今年6月で40周年。中国茶を中心に、日本茶・紅茶・ハーブなどの輸入卸販売を行なう、明山茶業の歩み。

1984年 創業



パブル景気に
向けて文化や人が大きく動いた時代。経済成長とともにダイエットや健康への意識が高まり、中森明葉やピンクレディーら著名人がウーロン茶をフィーチャーした。そんな中、砂押雅夫さんは輸入商社などで培った経験から、「中国茶やハーブティーはこれからの日本の生活を支えるものになる」と考え、創業を決定。取引先となった台湾のお茶屋にちなんで「明山茶業」という社名に。

1987年 FOODEX JAPAN



募張メッセで行なわれるアジア最大級の食品展示会に初出席。継続して出展し、数々の得意先との出会いのきっかけに。

やオーガニックハーブティーなど、健康志向の商品が増える。

2017年 新社長就任

10月、砂押悠子さんが代表取締役社長に就任。

2017年 インスタ映えティー



カラフルなお茶や花が映くお茶など、美味しただけではなく目にも楽しい商品が目まぐるしく注目を浴びる。

2019年 タビオカティー

タビオカティーブームにより、茶業の新規問い合わせは月百件近くに達することも。タビオカ店 [Caohi] (MAP E3) も新たな取扱店に。

2020年~ 家庭用

新型コロナウイルスの影響で、自宅でお茶を楽しむ人が増加。家庭用の小売り商品のニーズが高まる。

そして、創業40周年

時代は変われど明山茶業のメッセージは変わらない。代表の悠子さんは、「40年間変わらず、お客様の心休まる時間を演出する、良質な

1988年 日本初!



台湾茶を原材料とした缶飲料「赤ウーロン茶」の缶・ペットボトル・ティーバッグを日本で初めて発売。

1990年 インド・セイロン紅茶

商社勤めで海外に繋がりを持って来た妻・砂押真樹子さんの働きで、インド・セイロン紅茶を本格的に取り扱い開始。

1992年 移転

事業拡大のため、富久町から現住所の新宿一丁目へ移転。

1993年 花粉症対策に

甜茶の取り扱い開始。96年に花粉症対策としてヒット商品に。



1997年 中国国営企業との取引を開始

信頼を得ないと輸入が難しい中国国営企業から茶葉を仕入れられるようになる。さらに、広州で行なわれる世界最大級の国際見本市での新たな出会いによって、中国本土の多くの企業との付き合いが始まり、高品質な茶葉を安定的に仕入れ続けられるようになった。

1999年 福建省・ジャスミン茶

福建省のジャスミン茶加工工場と専属契約を結ぶ。

2005年 中国茶講座 開講

88年に上海から来日し、中国国営資格である中国茶高級評茶員を



2006年 多様化

取得した張文新さんと、同資格を持つ真樹子さんが、東京農業大学のオープンカレッジで中国茶講座を開講。中国茶の普及に努めた。現在は研修や講座の企画、出張を受付中。

2014年 ご当地ティー

山形ぶどう、長野白桃、瀬戸内レモンなど、日本各地の名産の果物を使った紅茶の取り扱いを開始。

2016年 ヘルソコンシャス

美味しく飲めるオリジナル薬膳茶



取扱店舗Pick up!

全国の取扱数百社の中から、明山茶業のお茶が飲める新宿の2店舗を紹介。

南国酒家 京王新宿店他

四季折々の旬の食材を楽しめる中国料理レストラン。ジャスミン茶、薬膳茶、ハーブティーなど、本格的なお茶の数々を提供している。

新宿エリア MAP B-3



桂花ラーメン 新宿ふるんてん他

昭和30年に創業した本場熊本ラーメン店。ダイエット効果もあると言われるプーアル茶は、こってり味のお供にぴったりの味わい。

新宿エリア MAP C-2



地域貢献



会長・砂押雅夫 社長・砂押悠子

代表の悠子さんは、ごみ拾いボランティアとして、町そうじプロジェクトに積極的に参加。歌舞伎町のチームリーダーを務めたことも。また、新宿熊野神社の例大祭で、「歌舞伎町舞踏」の神輿渡御にも参加している。地域貢献も明山茶業にとって大切な活動のひとつだ。



40周年記念商品を『JGweb Shop』で限定販売!



表紙に登場!

『紅烏龍茶』

88年に発売された台湾茶をリバイバル。紅茶のような風味が特徴で食事や甘い物との相性も抜群。ペットボトルとは思えない本格的な味わいを自宅で。



東京都新宿区新宿1-25-11 ☎03-3351-3240 9:00~17:00 土日祝 URL: http://www.meizan-tea.co.jp/

家庭用茶をお探でしたら、ぜひお声かけください。お店のコンセプトに合わせたオリジナルティーやティーバッグ加工も承っております。